

第3学年 総合的な学習の時間 活動略案

令和7年11月21日 5校時
3年3組 34名

1. 単元名 「3年3組豆ふ名人」

2. 本時のねらい

豆腐作りについて探究してきたことを生かし、味にこだわり、実際に豆腐を作ったり、食べたりして活動の楽しさを味わうようにする。

3. 教師の願い

○豆腐を作りたいという思いをもち、探究してきたことを豆腐作りに生かしてほしい。

○友達や参観者の方と、すすんで関わってほしい。

4. 前時の様子

前回まで、本時に向けて豆腐の作り方や材料、使用する道具などを探究し、当日の工程表について、グループで相談しながら作成した。

5. 本時の展開(30/52)

主な学習活動(予想される子どもの思い・願い・考え)	○…留意点等 評 …評価
※事前に各グループで豆乳を作ておく。	
1. 本時でやることを確認する。 C: 80度以上にならないように温度管理をしたい。 C: 今後こそ、豆腐を固めたい。	○見通しをもって計画的に取り組むように声掛けをする。 ○火傷をしないように注意して行動するよう促す。
2. 豆乳を温める。 C: 前回よりも水気が残せた。 C: 温めすぎた。 C: いい匂いになった。	○温度計は少し遅れて上がるの、早めに電気鍋の電源を切り、安全に気を付けながら活動するよう声掛けをする。
3. にがりを入れて、タッパーに移す。	○タッパーに布を敷いて、余分な水分を取るようにする。 ○使い終わった道具は、協力して片付け、見通しをもち活動を進めることができるよう支援する。
4. 完成した豆腐を食べる。 C: できたては、やっぱり美味しい！ C: 前回よりも味のバランスがいい。 C: まだ柔らかいかな。 C: 友達が作ったものと比べてどうかな。	○友達や先生方に試食してもらうこともよいこととし、感想を聞いたりアドバイスをもらったりし、次の活動に生かせるようにする。 評 自分が探究したことを生かして豆腐を作るために、自分なりに考えながら行動している。 【思・判・表】(観察・後日のロイロノート)
5. 片付けをする。	○洗い物を減らすため、今回は紙皿や使い捨てスプーンなどを使用し、片付けに時間をかけないようする。
6. 本時の活動を振り返り、次時の計画を立てる。	○本時の活動を振り返り、感想や考えたことを共有する。次回、どんな活動をしていくかを考える。